

2025年度 課題研究題目一覧

氏名	研究題目
石切山大	道徳科における規範意識の向上を目指したGIGA端末に関する ルール作りの実践と評価 — ルール作り支援ツールの開発と授業への導入を通して —
伊奈汐梨	中学校英語科におけるリテラチャー・サークルを手がかりとした 対話的読みの試み — 協働意識の向上と学習内容の定着に着目して —
岩崎心愛	小学校高学年を対象とした包括的性教育推進のための 複数教科における実践の効果 — 文献分析および質問紙調査の結果から —
大多和秀樹	ゲーム教材を活用した社会科の授業づくりに関する研究
栗田みのり	球技スポーツにおける集団効力感の向上を目指した 協働的課題解決活動の検討 — 小学校体育科キャッチボール「こまりごと会議」を通して —
小林永佑	運動意欲や協働性を高めるための保健体育科の授業に関する実践的研究 — チームスポーツにおける知識構成型ジグソー法の導入を通して —
スミカワ ヤスミンマユミ	外国につながりのある子供のいる学級における共創型教育モデル — 多様な子供が楽しく安心した学校生活を送るために —
西尾優汰	小学校国語科における論理的思考力を育成する指導法の研究 — 根拠と理由を区別した主張の形成を通して —
良知昌和	中学校知的障害特別支援学級の生徒が意欲的に取り組むことができる 音楽科における創作の授業モデルの提案
市川美沙登	特別支援学校中学部の組織力向上に関する実践的研究 — 作業学習における自分事化を促すチーム(作業班)での取組を通して —
古山政一郎	小学校の若手教員はどのように成長実感を獲得するのか — GTAによる若手教員へのインタビュー調査の分析 —
伊藤啓孝	自ら学びを調整する国語科指導の研究 — メタ認知を促す振り返りシートの開発と実践 —
大橋麻衣	「エージェンシー」を発揮させるカリキュラムデザインの方法 — 総合的な学習の時間を起点にして —
川西真夢	教員の指導意識の変容を促す省察ツールの開発と効果の検証
杉山聰子	小学校高学年児童の授業における「きく」力に関する一考察 — 児童のメモと授業観察から見えた多様相 —
中島勇治	学校と地域の連携・協働の推進のための「熟議」に関する研究 — 教員と地域住民によるワークショップを通して —
廣江理	若手が育つ学校組織への転換 — 教員間のコミュニケーションに焦点づけて —

※当日の発表順は一覧の通りではありません。